令和７年度環境保全報告書　　住友ゴム工業株式会社

①　当該年度の重点取組目標・計画の実施状況

ア．地球温暖化対策【温室効果ガスの抑制】

神戸市の目標である2030年に2013年比60%削減に向けて、燃料・電力の省エネルギー、太陽光発電導入、燃料転換、グリーン電力の購入などを通じてCO_2排出量の削減に取り組んでいます。

2025年度のCO_2排出量は『501 t-CO_2』となり、前年比123%増加しました。 主な要因は、技術研究センター内で暖房系統等の単発修理が多々発生し、その他のガスが増加したためです。一方で、2024年以降、購入電力を再生可能エネルギー由来の電力に切り替えたこともあり、CO2排出量は2013年比85%削減となって目標を達成しました。

項目		2013年 (基準年)	2023年	2024年	2025年
ＣＯ２ 排出量	ガソリン、A重油、軽油（t-CO_2）	0	1	1	0
	都市ガス（t-CO_2）	440	149	154	162
	※1 電気　（t-CO_2）	2,833	2,567	0	0
	その他のガス（t-CO_2）		369	70	339
	合計　（t-CO_2）	3,273	3,086	225	501

※1 バイオマス利用のグリーン電力の購入量を控除　　-85%

イ．省エネルギーの推進

当社では各エネルギー使用量の削減に取り組んでいます。2009年に燃料転換（A重油→都市ガス）を実施し、都市ガスの使用量は一旦増加しましたが、その後は削減が進みました。（2010年以降A重油・軽油は非常用発電機燃料として使用）

2013年以降、電力使用量は、新技研館の竣工、ダンロップスポーツ社との合併、大型試験設備の導入などにより大幅増加しています。

対前年では、平均気温の上昇、社員の出社率向上等により、電気使用量は2%増、都市ガス使用量は5%増となりました。

項目		2013年 (基準年)	2023年	2024年	2025年
ガソリン、Ａ重油、軽油	使用量(Ｌ)	0	400	436	0
都市ガス	使用量(㎥)	190,582	72,788	75,216	78,933
電気	※　購入量(kWh)	8,590,062	15,061,987	16,046,871	16,425,150

※バイオマス利用のグリーン電力を含む

ウ．埋立廃棄物量の削減、リサイクルの推進

目標である「ゼロエミッション※の維持」は、達成できました。

開発試作品のリサイクル、廃プラスチック類のリサイクル、建設廃材のマテリアルリサイクルの推進などに取り組み、目標を達成しました。

今後もゼロエミッションの維持に取り組みます。

※ゼロエミッション：廃棄物埋立率(廃棄物発生量に対する直接埋立廃棄物量の比率)が１%未満

項目	2013年	2023年	2024年	2025年
廃棄物埋立率　（%） （直接埋立廃棄物量/廃棄物発生量）	1.0	0.0	0.0	0.0

② 公害防止対策に係る報告

ア．目標達成状況と目標達成のために講じた措置・対策

目標項目		目標達成状況	目標達成のために講じた措置・対策
大気汚染防止法	対象施設無し （都市ガス燃料の吸収式冷温水機を2022年3月に廃止）		
下水道条例 神戸市	排出水水質規制値の遵守	排出にかかる目標値を全ての測定結果が満たしていました。 別表1参照	排水処理施設の適正な維持管理に努めるとともに、排出水の汚濁状態測定を計画的に実施し、規制値の遵守状況を確認しました。
兵庫県騒音規制法及び条例	騒音規制値の遵守	騒音にかかる目標値を全ての測定結果が満たしていました。 別表2参照	騒音発生施設の適正な維持管理に努めるとともに、騒音測定を計画的に実施し、規制値の遵守状況を確認しました。
兵庫県振動規制法及び条例	振動規制値の遵守	振動にかかる目標値を全ての測定結果が満たしていました。 別表3参照	振動発生施設の適正な維持管理に努めるとともに、振動測定を計画的に実施し、規制値の遵守状況を確認しました。

別表１　排出水に係る水質測定結果

項目	測定値		規制値
	Min.	Max.	
水素イオン濃度	6.3	8.0	5～9
鉛及びその化合物	0.01未満	0.01未満	0.1mg/L以下
水銀及びアルキル水銀 その他の水銀化合物	0.0005未満	0.0005未満	0.005mg/L以下
亜鉛及びその化合物	0.02未満	0.62	2mg/L以下

別表2　騒音に係る測定結果

時間帯	測定値（5ポイント）		規制値
	Min.	Max.	〔dB〕
朝（6時－8時）	55	69	70以下
昼（8時－18時）	57	68	70以下
夕（18時－22時）	56	68	70以下
夜間（22時－6時）	48	57	60以下

別表3　振動に係る測定結果

時間帯	測定値（5ポイント）		規制値
	Min.	Max.	〔dB〕
昼間（8時－19時）	27	44	65以下
夜間（19時－8時）	25未満	31	60以下

③ 地球温暖化対策に係る報告

ア. 2025年度における電気・燃料等の使用量、温室効果ガス排出量

活動の区分	燃料・焼却物等の種類	使用量等	単位	単位発熱量（MJ）	排出係数	排出量	温暖化係数	合計（CO_2換算）
					kg-CO_2/MJ	kg－CO_2		kg－CO_2
燃料の使用	原料炭		kg	29.0	0.0898		1	
	ガソリン	0	ℓ	34.6	0.0671	0	1	0
	A重油	0	ℓ	39.1	0.0693	0	1	0
	B重油		ℓ	41.9	0.0715		1	
	軽油	0	ℓ	37.7	0.0686	0	1	0
	LPG		kg	50.8	0.0590		1	
	都市ガス	78,933	m3	※1	2.05	161,813	1	161,813
	その他		kg				1	
	(廃棄物等)							
電気事業者から供給された電気の使用	一般電気事業者	16,425,150	kWh	※2	0.000	0	1	0
熱供給事業者から供給された熱の利用			MJ		0.067		1	
合計						161,813		161,813

※1 都市ガスの排出係数令和8年度提出用 代替値（省令の排出係数）：2.05 (t-CO2/千m³)
2.05 (t-CO2/千m³)＝2.05 (kg-CO2/m³)

※2 期中に再エネECOプラン（2025年度調整後排出係数 関西電力(株) メニューA 0.000kg-CO2/kWh）からFIT非化石証書へ切替

イ. 当該年度の計画達成状況

温室効果ガス	排出量目標（kg－CO_2）		排出量実績（kg－CO_2）		基準年比〔%〕	
	今年度（2025年度）	2030年度	基準年度（2013年度）	今年度（2025年度）	今年度	2030年度
二酸化炭素	153,716	206,000	3,273,000	161,813	4.9%	6.3%
メタン	4,373	8,032		4,770		
一酸化二窒素	599	1,100		710		
HFC	64,389	74,864		333,475		
PFC						
六フッ化硫黄						
合計	223,078	289,996	3,273,000	500,768	15.3%	8.9%

ウ. 目標達成のために講じた措置・対策の達成状況

	分野	項目	目標	実施状況
1	グリーンエネルギー利用	太陽光発電の継続利用	前年実績同等の継続	45,658kWh 前年比100%
		バイオマス利用のグリーン電力購入の継続	前年実績同等の継続	16,425,150kWh 電力購入量の100% (令和6年1月より)
2	エネルギー使用の合理化	LED照明などの省エネタイプ照明の導入拡大	計画的に実施	計画的に実施 24,608kWh削減
		空調機の更新	計画的に実施	更新はせず、空調機の清掃で対応　7,970kWh削減
		その他（エアー漏れ対策、電気の小改善）	計画的に実施	50,961kWh削減
		空調室内温度管理の適正化、昼休みの一斉消灯	徹底	徹底

④ 公害防止対策、地球温暖化対策以外の環境保全活動に係る報告

2025年度の環境保全活動に係る具体的実施内容

	分野	項目	細目	目標	実施状況
1	再生可能エネルギー導入の推進	グリーン電力の購入	–	神戸地区全棟グリーン電力の維持	達成
		太陽光発電	–	前年実績同等の継続	達成(前年比100%)
2	自動車対策	グリーンエネルギー自動車の導入	HB車＋EV車の比率を前年実績以上に高める	前年実績以上	達成(50%→54%)
		マイカー通勤の禁止	原則禁止の維持	原則禁止の維持	達成(100%)
		出張時の公共交通機関利用の促進	–	徹底	達成(徹底)
3	プラスチックに係る資源循環の促進	プラ製品の設計を環境配慮型（紙・生分解性素材・バイオマス素材・リサイクル素材など環境負荷の低減につながる素材）に転換	・人工芝のマイクロプラスチック対応	対策の実施	実施(実施流出抑制効果の高い資材・製品の開発)
			・テニスボール容器のふたやプラスチックラベルを紙化	2030年に2019年比40%削減	達成(2025年実績 2019年比40%以上前倒し削減) 令和８年度目標から削除
		使い捨てプラ（プラスチック容器包装など）をリデュース	タイヤラベル、店頭POP削減 ゴルフボールの包装窓フィルムを順		
4	環境管理システムの維持向上	ISO 14001グローバル統合認証の維持	–	2025年定期維持審査の受審、認証継続	達成(2025年10月更新審査を受審、認証継続)
		コーポレート監査、内部監査の実施	–	本社及び全製造拠点で計画的に実施（1回/年）	達成(計画通り実施)
5	脱炭素経営の推進	SBT（科学的な排出削減の中長期目標）認定の取得	–	SBT認証継続	達成
6	従業員教育	環境保全に関する社員研修	–	従業員向けに教育を実施	達成(従業員・役員に対する研修実施)
		社内啓発	–	計画通り実施	達成(計画通り実施)
7	緑化活動	植樹	「郷土の森づくり」活動	計画的な植樹、下草刈り、伐採、間伐を行い、理想的な里山の整備と維持を行う。	達成（以下の計画通り） ・活動拠点：27ヶ所 ・植樹：31回 ・整備：344回 ・延参加人数：2,391名